

FF式石油暖房機の点検・

整備をされる業者様へのお願い

とうゆていーふゆ

10月12日は石油機器点検の日です

主な6つの点検ポイント

(この他にも必要に応じて点検してください)



1

ゴム製エアホースの亀裂・外れ

機器内のエアホースに亀裂、穴開き、外れがないか点検してください。

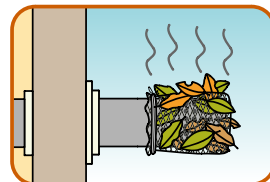
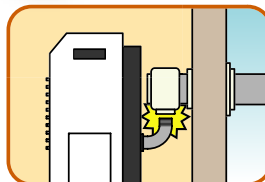
※エアホースの形状・位置は暖房機の製造会社によって異なります。

2

給排気筒の点検

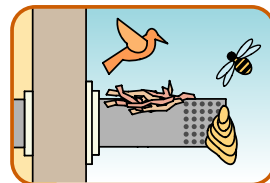
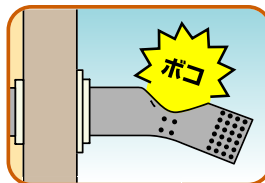
外れがないこと

ゴミがないこと



損傷がないこと

鳥やハチの巣がないこと



3

熱交換器のすす詰まり

熱交換器にすす詰まりや損傷がないこと

4

送風機

燃焼用送風機の回転数は正常か?

5

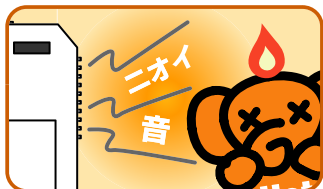
安全装置

- 過熱防止や燃焼制御装置、排気筒外れ検知は正常に作動するか?
- 安全装置が作動して消火した場合はストーブと周囲の点検・処置を行い、原因を取り除いてから使用すること

6

異常な音やニオイ

暖房機本体から異常な音や臭いはしないか?



お客さまへ
お知らせください

- お客さまご自身で設置や移設は行わないでください。
- 石油暖房機器には定期的な点検が必要です。
- 点検整備はお買い求めの販売店や専門技術者のいる店へ。



社団法人

日本ガス石油機器工業会 <http://www.jgka.or.jp>

全国燃焼機器整備業連合会 財団法人日本石油燃焼機器保守協会

FF式石油暖房機 点検チェックシート

点検箇所	点検項目	確認
① ゴム製 エアホース	本体内部のゴム製エアホースの亀裂、硬化はしていないか	
	パッキンの劣化は見られないか(目視及び臭気確認してください)	
② 給排気筒	排気筒の接続、給気ホースの接続は正しく行われているか	
	給排気筒トップの屋外部周囲の近くに可燃物や危険物はないか	
	給排気筒の屋外部に損傷はないか、ゴミや、鳥・ハチの巣はないか	
	給排気筒トップの屋外部は壁に正しく固定され、雨仕舞いが正しく行われているか	
③ 熱交換器	熱交換器にすす詰まりや損傷はないか	
	熱交換器にホコリの付着はないか	
④ 送風機	対流用送風機の羽根部にホコリが積もっていないか	
	燃焼用送風機の羽根部にホコリが積もっていないか	
⑤ 安全装置	排気筒外れ検知装置は作動するか(端子部を外して確認してください)	
	耐震自動消化装置は作動するか(本体を振動させて確認してください)	
	燃焼制御装置は正常に作動するか(フレームロッドリード線を外して確認してください)	
⑥ 音・ニオイ	燃焼状態に異常はないか(臭気が出ていないか確認してください)	
	異常音、異常振動の発生はないか(聴覚及び触覚確認をしてください)	
● その他	ゴム製油送管(送油ホース)にひび割れは発生していないか(3年ごとに交換してください)	
	灯油漏れはないか(目視及び臭気確認をしてください)	

○ : 点検良好 △ : 調整手直し × : 点検不可 要修理